

# 第65回全日本実業団バドミントン選手権 京都大会出場割当

平成27年 2月 8日  
日本実業団バドミントン連盟

## [1] 出場割当数

地区 ブロック	支部名	H26年度 登録数	出場割当数		
			基本数	追加数	合計
北海道	北海道	21	1	3	4
東北 9 28	青森	未登録	1	0	1
	岩手	2	1	0	1
	宮城	21	1	3	4
	秋田	1	1	0	1
	山形	未登録	1	0	1
	福島	4	1	0	1
関東 29 162	茨城	7	1	1	2
	栃木	9	1	1	2
	群馬	5	1	0	1
	埼玉	14	1	2	3
	千葉	9	1	1	2
	東京	75	1	10	11
	神奈川	43	1	6	7
	山梨	未登録	1	0	1
北信越 10 44	新潟	9	1	1	2
	長野	1	1	0	1
	富山	14	1	2	3
	石川	13	1	1	2
	福井	7	1	1	2
東海 12 60	静岡	1	1	0	1
	愛知	35	1	5	6
	三重	21	1	3	4
	岐阜	3	1	0	1

地区 ブロック	支部名	H26年度 登録数	出場割当数		
			基本数	追加数	合計
近畿 17 90	滋賀	3	1	0	1
	京都	20	1	2	3
	大阪	46	1	6	7
	兵庫	21	1	3	4
	奈良	未登録	1	0	1
	和歌山	未登録	1	0	1
中国 9 34	鳥取	2	1	0	1
	島根	1	1	0	1
	岡山	10	1	1	2
	広島	14	1	2	3
	山口	7	1	1	2
四国 6 25	香川	10	1	1	2
	徳島	1	1	0	1
	愛媛	11	1	1	2
	高知	3	1	0	1
九州 10 24	福岡	18	1	2	3
	佐賀	未登録	1	0	1
	長崎	2	1	0	1
	熊本	1	1	0	1
	大分	未登録	1	0	1
	宮崎	未登録	1	0	1
	鹿児島	1	1	0	1
	沖縄	2	1	0	1
総合計		488	47	59	106

(注1) H26年度登録数は、H27年 2月 5日現在

(注2) 出場割当数は、日本実業団バドミントン連盟規約細則による。

(注3) 男子と女子の割当数は、同数とする。

(注4) 各地区ブロックには、右の特別枠(男女共)を割り当てる。

(注5) 開催地ブロックは、特別割当数とする。

## [2] 地区ブロック特別枠

北海道	4	東海	8	九州	4
東北	4	近畿	12	合計	72
関東	22	中国	4		
北信越	6	四国	8		

## [2] 推薦チーム(64回香川大会)

### 【男子の部】

優勝	NTT東日本(東京)
準優勝	日本ユニシス(東京)
3位	トナミ運輸(富山)
3位	日立情報通信エンジニアリング(神奈川)
ベスト8	三菱自動車京都(京都)
ベスト8	トリッキーパンダース(大阪)
ベスト8	トヨタ自動車(愛知)
ベスト8	丸杉(岐阜)
ベスト16	北都銀行(秋田)
ベスト16	タダノ(香川)
ベスト16	ジェイテクト(愛知)
ベスト16	セーレン(福井)
ベスト16	宇部興産(山口)
ベスト16	JR北海道(北海道)
ベスト16	南那須精工(栃木)
ベスト16	東海興業(愛知)

### 【女子の部】

優勝	日本ユニシス(東京)
準優勝	ルネサス(熊本)
3位	NTT東日本(東京)
3位	ヨネックス(東京)
ベスト8	岐阜トリッキーパンダース(岐阜)
ベスト8	ACT SAIKYO(山口)
ベスト8	山陰合同銀行(島根)
ベスト8	北都銀行(秋田)
ベスト16	日立化成(茨城)
ベスト16	プレントイグローバルリンクス(大阪府)
ベスト16	広島ガス(広島)
ベスト16	Cheerful鳥取(鳥取県)
ベスト16	七十七銀行(宮城)
ベスト16	トヨタ自動車(愛知)
ベスト16	三菱電機(兵庫)
ベスト16	岡山ガス(岡山)